

四日市市公共下水道特別会計

○平成12年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 負担金	199,188,370円	1. 事業費	10,521,130,564円
2. 使用料及び手数料	2,200,898,446円	2. 公債費	6,540,368,568円
3. 国庫支出金	2,406,168,534円	3. 予備費	0円
4. 繰入金	6,775,671,000円		
5. 繰越金	324,668,845円		
6. 諸収入	306,432,491円		
7. 市債	4,905,400,000円		
8. 県支出金	114,776,000円		
9. 財産収入	568,800円		
合計	17,233,772,486円	合計	17,061,499,132円
		収支	172,273,354円

歳入

1. 負担金

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
185,190,000円	228,409,080円	199,188,370円	2,494,880円	26,725,830円

下水道の整備によって利益を受ける人に建設費の一部を負担いただくものであり事業に要する費用に5分の1を乗じて得た額を上限として、排水区域地積で除した額に受益地の面積を乗じた額を負担していただいています。なお、本年度の収納率は87.2%でした。

〔成果〕

説明会等により受益者負担金への理解を図った結果、収納額の向上につながりました。

2. 使用料及び手数料

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
2,175,022,000円	2,313,704,939円	2,200,898,446円	4,843,057円	107,963,436円

下水道使用料は、下水道管や浄化センターなどの下水施設の汚水にかかる維持管理費及び資本費の一部を下水道の利用者に負担いただくものであり、健全な下水道経営が図れるよう努めました。なお、本年度の収納率は95.1%でした。

〔成果〕

助成制度等による水洗化向上に努めた結果、下水道使用料の増収につながりました。

3. 国庫支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
2,613,668,000円	2,406,168,534円	2,406,168,534円	207,499,466円

下水道建設には多額の費用が必要であるため、下水道施設における基幹的部分の建設については建設費の約50%が国庫補助されています。

4. 繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
6,775,671,000円	6,775,671,000円	6,775,671,000円	0円

公共下水道事業繰出基準に基づき、雨水処理に要する資本費及び維持管理費相当額等を一般会計より繰入を受けました。

5. 繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
324,668,000円	324,668,845円	324,668,845円	845円

6. 諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
302,001,000円	306,445,031円	306,432,491円	4,431,491円

7. 市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
5,167,900,000円	4,905,400,000円	4,905,400,000円	262,500,000円

下水道施設は事業効果が長期にわたるため、費用の平準化並びに世代間の負担の公平性を確保する目的で地方債の発行が認められており、単独事業については下水道建設財源の大部分を地方債で賄っています。

8. 県支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
114,782,000円	114,776,000円	114,776,000円	6,000円

汚水分にかかる起債償還額の一部を利子補給する公共下水道事業補助金制度と下水道事業普及率ジャンプアップ補助金制度による交付を受けました。

9. 財産収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
0円	568,800円	568,800円	568,800円

不要となった用地を売却しました。

歳出

1. 事業費

項1 業務費

目1 総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
873,422,000円	861,912,382円		11,509,618円

総務費は、人件費はもとより下水道事業運営の基盤となる使用料並びに受益者負担金を扱う管理経費であり水洗化の向上や円滑な事業運営に努めました。また、公営企業会計への移行のため、管渠・ポンプ場・処理場の資産調査及び企業会計システム構築の設計作業等を行いました。

〔委員報酬〕	49,800円		
・下水道事業受益者負担審査委員会委員 6人			
〔一般職給〕 19人	161,786,322円		
〔嘱託職給〕 1人	3,517,085円		
〔受益者負担金前納報償金〕	12,163,880円		
〔水洗便所改造費助成金〕	10,451,097円	(その他特財	50,170円)
〔生活扶助世帯水洗便所設置費補助金〕	1,500,000円		
〔企業会計移行事務事業費〕	91,073,027円		
〔負担金〕	494,972,413円		
・北勢沿岸流域下水道維持管理費	491,672,270円		
・日本下水道事業団	728,000円		
・日本下水道協会等	2,572,143円		
〔一般経費〕	86,398,758円		
・下水道使用料徴収事務委託料	74,539,000円		
・その他	11,859,758円		

〔成 果〕

助成制度等による普及促進に努めた結果、本年度は 3,293戸の家庭が接続しました。

目2 施設管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,738,736,000円	1,691,002,020円		47,733,980円

下水道施設の管理運営を円滑に推進するため、管渠、ポンプ場及び浄化センターの保守点検に重点をおき維持管理に努めました。

〔一般職給〕 52人	479,919,002円		
〔嘱託職給〕 3人	9,386,477円		
〔施設維持管理費〕	1,199,783,741円		
・管渠	308,775,845円	(その他特財	71,392,000円)
・ポンプ場	517,892,812円	(その他特財	81,643,024円)
・浄化センター	373,115,084円	(その他特財	25,639,263円)
〔一般経費〕	1,912,800円		

〔成 果〕

各施設の保守点検に重点をおき、円滑な下水道事業運営を図りました。

項2 建設改良費

目1 建設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
8,451,618,000円	7,918,549,719円	532,400,000円	668,281円

下水道は快適な日常生活を営むうえで必要不可欠な都市施設であり、また、環境保護の側面からも重要な機能を有しています。本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを行い、浸水被害の防除、海や川など公共水域の水質保全、生活環境の向上に努めました。

なお、翌年度繰越額は、管渠布設、ポンプ場、処理場築造事業に係るものです。

● [明許繰越]

1,802,300,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[補助事業] ・午起排水区	工事費 200mm L= 30.60m 1200×1000 L= 28.70m U250 側溝工 L= 24.50m	13,925,500	国庫支出金 市 債	692,300,000 651,000,000
・常磐排水区	工事費 橋梁工(建設省へ委託)一式	224,289,250		
・川島第1地区	工事費 250mm L= 576.75m 350mm L= 59.40m 450mm L= 850.20m 800mm L= 261.59m 人孔工 22力所 污水柵工 44力所 調査測量設計業務委託	356,544,550		
・笹川第1地区	工事費 600mm L= 332.60m 人孔工 2力所	86,012,050		
・笹川第2地区	工事費 200mm L= 310.00m 250mm L= 24.00m 人孔工 13力所 污水柵工 23力所	35,597,450		
・笹川第3地区	調査測量設計業務委託	14,045,850		
・笹川第4地区	工事費 450mm L= 226.30m 人孔工 3力所 污水柵工 1力所	34,629,700		
・桜地区	工事費 200mm L= 366.20m 250mm L= 130.00m 500mm L= 24.90m 人孔工 12力所 污水柵工 20力所	24,469,950		
・富田処理分区	工事費 200mm L= 436.30m 人孔工 11力所 污水柵工 41力所 調査測量設計業務委託	57,567,350		
・茂福処理分区	調査測量設計業務委託	10,977,750		
・羽津処理分区	工事費 200mm L=1,430.10m	192,971,400		

	250mm L= 184.40m 350mm L= 54.40m 人孔工 35力所 污水枘工 75力所		
・三ツ谷処理分区	工事費 200mm L= 70.30m 250mm L= 10.20m 人孔工 5力所 污水枘工 7力所	17,091,650	
・阿倉川処理分区	工事費 200mm L= 653.10m 人孔工 23力所 污水枘工 41力所 調査測量設計業務委託	75,431,600	
・三重処理分区	工事費 200mm L=1,135.13m 500mm L= 102.30m 人孔工 86力所 污水枘工 81力所	124,408,450	
・朝明処理分区	工事費 200mm L= 998.90m 250mm L= 196.90m 人孔工 37力所 污水枘工 65力所	92,065,050	
・河原田西処理分区	工事費 150mm L= 91.13m 400mm L= 27.88m 人孔工 4力所 污水枘工 10力所	24,166,500	
	事務費	405,950	
補助事業 計		1,384,600,000	
〔単独事業〕 ・午起排水区	工事費 付帯工	771,100	市 債
・常磐排水区	工事費 付帯工	11,874,750	
・川島第1地区	工事費 150mm L= 9.00m 200mm L= 639.30m 人孔工 20力所 污水枘工 46力所 80污水マンホールポンプ 製作据付工 調査測量設計業務委託	63,763,200	
・笹川第1地区	工事費 付帯工	1,224,150	
・笹川第2地区	工事費 150mm L= 109.41m 200mm L= 625.79m	66,698,200	
			1,343,300,000

	人孔工 汚水柵工	24カ所 60カ所	
・笹川第3地区	工事費 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 428.70m 16カ所 37カ所	18,184,550
・笹川第4地区	工事費 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 354.20m 6カ所 25カ所	28,997,500
・桜地区	工事費 200mm 人孔工	L= 20.40m 1カ所	1,470,200
・富田処理分区	工事費 付帯工 調査測量設計業務委託		11,773,600
・羽津処理分区	工事費 150mm 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 49.70m L= 918.35m 31カ所 45カ所	77,002,250
・三ツ谷処理分区	工事費 75mm 150mm 200mm 人孔工 汚水柵工 50汚水マンホールポンプ 製作据付工	L= 97.16m L= 75.50m L= 95.1m 6カ所 13カ所	24,983,000
・阿倉川処理分区	工事費 150mm 200mm 人孔工 汚水柵工 調査測量設計業務委託	L= 11.20m L= 843.85m 21カ所 83カ所	62,084,050
・野田処理分区	工事費 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 104.55m 2カ所 4カ所	8,458,800
・三重処理分区	工事費 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 224.70m 14カ所 22カ所	21,929,520
・朝明処理分区	工事費 200mm 人孔工 汚水柵工	L= 12.70m 1カ所 3カ所	14,845,950
・河原田西処理分区	工事費 200mm	L= 36.60m	3,402,950

	汚水樹工	1力所		
	事務費		236,230	
単 独 事 業		計	417,700,000	417,700,000
明 許 繰 越 事 業		計	1,802,300,000	1,761,000,000

[国補（一般）事業]

2,622,000,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
・ 午起排水区	工事費 1100×900 L= 67.99m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	43,252,659	国庫支出金 市 債	1,311,000,000 1,153,600,000
・ 常磐排水区	工事費 600mm L= 7.80m 800mm L= 18.40m 3000×2300 L= 172.00m 3000×2800 L= 3.00m 9000×2200 L= 7.10m 函渠工（近鉄へ委託） 人孔工 4力所 80農業用水ポンプ 製作据付工 調査測量設計業務委託 用地費 A= 14.25m ² 支障物件移転復旧補償 （一部平成12年度明許繰越） （平成11～13年度債務負担事業）	612,233,216		
・ 富田富洲原排水区	工事費 1650mm L= 47.80m 1800mm L= 30.00m 人孔工 2力所 調査測量設計業務委託 用地費 A= 172.24m ² （一部平成12年度明許繰越）	76,984,820		
・ 羽津排水区	調査測量設計業務委託	6,430,200		
・ 河原田排水区	工事費 600×600～700×800 L= 157.80m 調査測量設計業務委託	25,776,450		
・ 橋北排水区	工事費 250mm L= 48.50m 600mm L= 211.72m 700mm L= 28.00m 管渠工（三重県企業庁へ委託） 人孔工 9力所 支障物件移転復旧補償 （一部平成12年度明許繰越）	20,802,150		
・ 常磐排水区	工事費 500mm L= 45.00m	6,642,300		

	900mm L= 13.00m 人孔工 2力所 汚水柵工 2力所 調査測量設計業務委託	
・午起地区	工事費 200mm L= 258.50m 人孔工 8力所 汚水柵工 10力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	27,488,344
・川島第1地区	工事費 200mm L=1,478.50m 250mm L= 94.10m 400mm L= 87.70m 800mm L= 303.50m 人孔工 61力所 汚水柵工 96力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	359,818,574
・川島第2地区	工事費 200mm L= 131.30m 人孔工 6力所 調査測量設計業務委託	13,290,900
・笹川第1地区	工事費 600mm L= 438.56m 人孔工 2力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	159,985,120
・笹川第2地区	工事費 75mm L= 135.20m 200mm L= 179.80m 人孔工 6力所 汚水柵工 17力所 80汚水マンホールポンプ 製作据付工 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	58,037,382
・笹川第3地区	工事費 200mm L= 661.30m 350mm L= 444.60m 人孔工 35力所 汚水柵工 52力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	154,985,651
・笹川第4地区	工事費 100mm L= 161.10m 200mm L= 87.00m 400mm L= 809.18m 450mm L= 79.78m 80汚水マンホールポンプ	99,268,850

	製作据付工 人孔工 21力所 污水柵工 21力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	
・桜地区	工事費 450mm L= 401.30m 500mm L= 55.50m 人孔工 12力所 污水柵工 8力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	89,515,739
・富田処理分区	工事費 200mm L= 733.25m 250mm L= 470.80m 400mm L= 230.10m 人孔工 37力所 污水柵工 47力所 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	178,680,334
・茂福処理分区	工事費 200mm L= 340.20m 人孔工 5力所 污水柵工 40力所 支障物件移転復旧補償	21,929,800
・羽津処理分区	工事費 200mm L=2,584.63m 250mm L= 52.20m 300mm L= 146.10m 人孔工 64力所 污水柵工 118力所 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	322,787,490
・三ツ谷処理分区	工事費 200mm L= 157.02m 250mm L= 114.50m 人孔工 13力所 污水柵工 15力所 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	76,034,450
・阿倉川処理分区	工事費 200mm L= 277.50m 人孔工 10力所 污水柵工 9力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	64,201,418
・三重処理分区	工事費 200mm L= 966.95m 人孔工 39力所 污水柵工 42力所 調査測量設計業務委託	79,892,835

	支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)		
・朝明処理分区	工事費 200mm L= 130.00m 人孔工 2カ所 汚水柵工 2カ所 支障物件移転復旧補償	9,722,460	
・河原田西処理分区	工事費 150mm L= 275.10m 200mm L= 33.00m 人孔工 13カ所 汚水柵工 34カ所 支障物件移転復旧補償	43,700,877	
・河原田ポンプ場	調査測量設計業務委託	1,680,000	
・日永浄化センター	用地費 A=1,011.00m ²	30,633,300	
	事務費	38,224,681	
国補(一般)事業計		2,622,000,000	2,464,600,000

[国補(特債)事業]

861,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・羽津ポンプ場	工事費 真空ポンプ等補機類 製作据付工 (一部平成12年度明許繰越)	4,100,000	国庫支出金 市債	378,540,000 463,000,000
・磯津第2ポンプ場	工事費 450雨水ポンプ・ディーゼルエンジン51KW製作据付工 付帯工	102,900,000		
・河原田ポンプ場	工事費 下部土木(沈砂池)築造	127,742,000		
・中継ポンプ場	工事費 阿瀬知、納屋P自動運転化 (機械設備改良、操作盤類の 機能増設)	298,126,500		
・阿瀬知ポンプ場	工事費 防蝕被覆工(ポンプ井)	12,166,350		
・常磐ポンプ場	工事費 400汚水ポンプ・インバーター装置・電動機110KW・ 150冷却水ポンプ製作据付工	58,747,500		
・高砂ポンプ場	工事費 150汚水(水中)ポンプ 製作据付工 (一部平成12年度明許繰越)	3,100,000		
・中央ポンプ場	工事費 500KVA変圧器盤製作据付工 中継端子盤及び既設配線布設 替え	11,392,500		

・泊污水中継ポンプ場	工事費 下部土木築造 建築 床面積 156.00m ² (一部平成12年度明許繰越)	76,781,000		
・日永浄化センター	工事費 第2系統電気設備更新 (汚水処理設備用) 活性炭吸着塔・焼却炉サイク ロン・始動用熱風炉・重油供 給ポンプ・サイクロン用ロー タリーバルブ製作据付工 ダクト・配管工 (一部平成12年度明許繰越)	139,394,150		
	事務費	26,550,000		
国 補 (特 債) 事 業 計		861,000,000		841,540,000

国 補 事 業 計	3,483,000,000		3,306,140,000
-----------	---------------	--	---------------

[単独事業] 2,179,197,219円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・午起排水区	工事費 空洞ブロック積工 支障物件移転復旧補償	1,111,350	市 債 その他特財	1,790,800,000 201,620,520
・常磐排水区	工事費 3000×2000 L= 40.00m 組立柵渠工 L= 73.95m U型水路工(450) L=101.50m 調査測量設計業務委託 土地使用料 支障物件移転復旧補償	21,562,213		
・富田富洲原排水区	工事費 700×700 L= 6.00m 1500×800 L= 34.50m U型側溝工 L= 121.10m 水路補強工 L= 17.00m 支障物件移転復旧補償	11,318,750		
・羽津排水区	工事費 400×700 L= 89.00m 1100×1100 L= 30.95m 調査測量設計業務委託 (一部平成12年度明許繰越)	8,972,000		
・磯津第1排水区	支障物件移転復旧補償	572,250		
・河原田排水区	工事費 集水枳工 5力所	1,504,650		
・橋北排水区	工事費 200mm L= 54.40m 250mm L= 146.15m 300mm L= 193.75m	64,082,350		

	350mm L= 100.15m 400mm L= 14.45m 800mm L= 134.00m 1500×800 L= 44.00m 1500×900 L= 4.00m 人孔工 15力所 汚水柵工 6力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	
・午起地区	工事費 200mm L= 131.65m 人孔工 6力所 汚水柵工 3力所 支障物件移転復旧補償	10,423,650
・常磐地区	工事費 汚水柵工 1力所 副管工 1力所	863,100
・南部第1地区	調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	6,871,200
・南部第2地区	支障物件移転復旧補償	488,250
・川島第1地区	工事費 150mm L= 92.45m 200mm L=3,870.20m 人孔工 140力所 汚水柵工 336力所 調査測量設計業務委託 土地使用料 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)	403,476,918
・川島第2地区	工事費 200mm L= 30.00m 人孔工 2力所 調査測量設計業務委託	2,658,600
・笹川第1地区	調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	6,965,850
・笹川第2地区	工事費 150mm L= 302.50m 200mm L=1,110.65m 人孔工 51力所 汚水柵工 118力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	169,579,704
・笹川第3地区	工事費 350mm L= 20.00m 人孔工 1力所 汚水柵工 2力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	46,080,410

	(一部平成12年度明許繰越)	
・笹川第4地区	工事費 150mm L= 15.10m 200mm L= 702.04m 人孔工 27力所 汚水柵工 45力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	77,459,000
・笹川第5地区	工事費 汚水柵工 1力所	210,000
・桜地区	工事費 150mm L= 20.30m 200mm L= 914.30m 人孔工 51力所 汚水柵工 70力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (平成12・13年度債務負担事業)	78,784,525
・高花平処理区	工事費 150mm L= 103.70m 人孔工 3力所 汚水柵工 9力所	2,836,050
・富田処理分区	工事費 150mm L= 305.80m 200mm L=2,555.75m 250mm L= 6.10m 人孔工 114力所 汚水柵工 242力所 調査測量設計業務委託 土地使用料 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)	267,582,289
・天力須賀処理分区	工事費 汚水柵工 2力所	843,150
・茂福処理分区	工事費 付帯工 支障物件移転復旧補償	10,025,100
・羽津処理分区	工事費 150mm L= 112.40m 200mm L=1,218.65m 300mm L= 14.30m 人孔工 46力所 汚水柵工 82力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)	167,510,994
・三ツ谷処理分区	工事費 150mm L= 55.90m	174,280,730

	200mm L=1,727.90m 人孔工 69力所 汚水柵工 83力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越)	
・阿倉川処理分区	工事費 150mm L= 291.70m 200mm L=1,246.30m 人孔工 67力所 汚水柵工 139力所 調査測量設計業務委託 土地使用料 支障物件移転復旧補償 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)	179,956,963
・三重処理分区	工事費 150mm L= 15.80m 200mm L= 477.60m 人孔工 23力所 汚水柵工 27力所 土地使用料 用地費 A= 2.12m ² 支障物件移転復旧補償 (平成12・13年度債務負担事業)	52,479,118
・朝明処理分区	工事費 付帯工 支障物件移転復旧補償	12,878,150
・磯津処理分区	工事費 150mm L= 121.70m 人孔工 6力所 汚水柵工 9力所 支障物件移転復旧補償	7,269,104
・河原田東処理分区	調査測量設計業務委託	480,900
・河原田西処理分区	工事費 150mm L=1,178.80m 人孔工 43力所 汚水柵工 87力所 支障物件移転復旧補償 (平成12・13年度債務負担事業)	98,790,006
・河原田ポンプ場	工事費 鉄筋養生工 土地使用料 支障物件移転復旧補償	2,164,884
・中継ポンプ場	工事費 阿瀬知P、納屋P自動運転化 (機械設備改良、操作盤類の 機能増設)	7,665,000
・阿瀬知ポンプ場	工事費 付帯工	10,467,450
・泊汚水中継ポンプ場	工事費 外構工 (一部平成12年度明許繰越)	400,000

・日永浄化センター	工事費 防臭用カバー製作据付 ダクト配管工	11,999,400		
・市内全域	調査測量設計業務委託	71,874,810		
	汚水柵取付工	44,972,350		
	事務費	141,736,001		
単 独 事 業 計		2,179,197,219		1,992,420,520

〔特定環境保全公共下水道事業〕 42,655,500円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・桜西地区（国補）	工事費 150mm L= 312.40m 人孔工 12力所 汚水柵工 9力所 支障物件移転復旧補償	24,444,700	国庫支出金 市 債	13,000,000 11,400,000
	事務費	1,555,300		
国 補（特環）事業計		26,000,000		24,400,000
・桜西地区（市単）	工事費 150mm L= 146.75m 人孔工 7力所 汚水柵工 11力所 支障物件移転復旧補償	16,655,500	市 債	8,500,000
	事務費			
単 独（特環）事業計		16,655,500		8,500,000
特定環境保全公共下水道事業 計		42,655,500		32,900,000

〔流域下水道事業費負担金〕 411,397,000円

流域下水道事業費負担金	411,397,000	市 債	409,400,000
-------------	-------------	-----	-------------

建設改良費 計	7,918,549,719	国庫支出金 市 債 その他特財	2,394,840,000 4,905,400,000 201,620,520
---------	---------------	-----------------------	---

〔成 果〕

本年度の事業内容として、早期に効率的な効果を発揮させるために幹線と整合のとれた面整備に重点をおいて事業執行したため、本年度末の下水道普及率が52.5%に向上しました。また、ポンプ場や浄化センターにおける施設整備を推進することで各施設の効率的な管理運営が図りました。

	平成10年度末	平成11年度末	平成12年度末
雨水管渠延長（m）	144,102	150,123	150,742
汚水管渠延長（m）	600,829	643,429	690,901
汚水整備面積（ha）	2,554.9	2,753.5	2,976.8
処理区域人口（人）	133,574	142,799	154,108

水洗化人口（人）	101,482	107,629	116,583
下水道普及率（％）	45.7	48.8	52.5

項3 下水道施設災害復旧費
目1 下水道施設災害復旧費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
49,800,000円	49,666,443円		133,557円

平成12年9月11日の集中豪雨により被害を受けた下水道施設の復旧を行いました。

〔下水道施設災害復旧費〕 49,666,443円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源
・富田富洲原雨水1号幹線	除塵機設備改修、復旧・可搬式発電機復旧・停電復旧工事 土砂・ゴミ除去業務委託	5,353,950	
・羽津ポンプ場	No.1・3除塵機応急復旧工事 ゴミ除去及び処分業務委託	1,468,950	
・午起ポンプ場	除塵機復旧工事	682,500	
・落合ポンプ場	河川側除塵機復旧工事	147,000	
・塩浜第2ポンプ場	スクリーン復旧工事	3,465,000	
・磯津第1ポンプ場	No.1除塵機復旧工事	199,500	
・磯津第2ポンプ場	逆止弁復旧工事 応急運転業務委託	101,193	
・大井の川地下ポンプ場	仮設水中ポンプ設置工事	286,650	
・新正地下ポンプ場	仮設水中ポンプ設置工事 緊急点検業務委託	953,400	
・浜田地下ポンプ場	吐出弁改造、応急復旧工事	4,431,000	
・諏訪公園調整池	換気ダクト取替・建築電機設備 復旧・電機設備改修・給気ダクト 電動弁設置・電機設備応急復 旧工事 脱臭設備点検整備業務委託	21,577,500	
・市内一円	大雨対策緊急工事	10,999,800	
下水道施設災害復旧費 計		49,666,443	

2. 公債費
項1 公債費
目1 元金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,682,151,000円	2,686,150,068円		932円

下水道築造事業に際し借り入れた地方債の元金償還を行いました。

〔土木償還金〕

2,686,150,068円

目2 利子

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,857,175,000円	3,854,218,500円		2,956,500円

下水道築造事業に際し借り入れた地方債の利子償還等を行いました。

〔土木債利子〕

3,851,824,386円

〔 国庫支出金 11,328,534円
 県支出金 114,776,000円 〕

〔一時借入金利子〕

2,394,114円

3 . 予備費

項1 予備費

目1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,000,000円	0円		2,000,000円